TOTO

取扱説明書 保証書付

工事店様へのお願い

保証書に貴店名ならびにお引渡し日をご記入のうえ、お客様にお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

定期点検情報掲載

小型電気温水器（元止め式）
湯ぽっと

品番 REA06型

◆このたびは、TOTO湯ぽっとをお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
◆保証書に、取付店名、引渡し日などが記入されていることを必ずお確かめください。
◆この取扱説明書は保証書付ですので、大切に保管し、お使いになる方がいつでも見ることができるようにしてください。

はじめに
安全上のご注意 ……1
各部のなまえ ……5
ご確認ください ……7
タンクへ水を入れる ……7
タンクを満水にした後に確認してください ……8

使いかた
湯を沸かす ……9
湯（水）の出しかた・止めかた ……10
夏場に水のみを使用したい場合 ……10
湯と水の切り替えかた ……11
「水優先モード」の設定の仕方 ……11
タイマー運転の仕方（タイマー付き機種のみ） ……12
手動運転の仕方（タイマー付き機種のみ） ……20

お手入れ
各部のお手入れ ……21
フィルターのお手入れ ……23
タンク内のお手入れ ……25
スパウトのお手入れ ……26
凍結による破損防止について ……27
停電後の対応について（タイマー付き機種のみ） ……27

こんなときは
故障かな？と思ったら ……28
次のような場合は故障ではありません ……29
アフターサービス ……30
仕様 ……32
保証書 ……34

はじめに

安全上のご注意

••●•●•　安全のために必ずお守りください　•●•●••

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるように必ず保管してください。
転居される場合は、新しく入居される方が商品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。
この「取扱説明書」では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。

表　示	意　味
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、次のような意味があります。

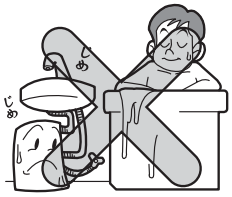
表　示	意　味
禁　止	商品の取扱いにおいてその行為を禁止するために用いています。
分解禁止	商品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示しています。
水場での使用禁止	防水処理のない商品を水場で使用すると、漏電によって感電や発火の可能性を示しています。
接触禁止	商品の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性を示しています。
ぬれ手禁止	商品をぬれた手で扱うと感電する可能性を示しています。
水ぬれ禁止	防水処理のない商品を水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電によって感電や発火の可能性を示しています。

表　示	意　味
必ず実行	使用者に対し指示に基づく行為を強制しています。
アース接続	安全アース端子付きの機器の場合、使用者にアース線を必ず接続するように指示しています。
プラグを抜く	使用者に電源プラグをコンセントから抜く様に指示しています。

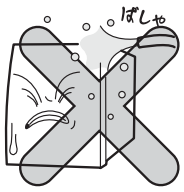
⚠警 告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない
（感電や火災などの原因になります。）

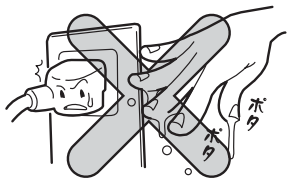
水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、
特に浴室やシャワールームには設置しない
（感電や故障の原因になります。）



機器本体に水をかけない
（感電や火災などの原因になります。）



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない
（感電の原因になります。）



雷が発生しているときは、電源プラグに触れない
（感電の原因になります。）

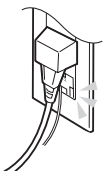
ガタついているコンセントを使わない
（火災の原因になります。）

指定する電源以外では使用しない
（火災の原因になります。）

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
（たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。）

電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない
（傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。）
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。

アース（D種接地）工事がされていることを確認する
（アース工事がされていないと故障や漏電のときに、感電するおそれがあります。）
取り付けられていない場合は、必ずお取付工事店または、
販売店に依頼して取り付けてください。

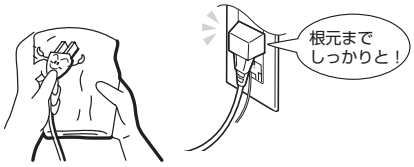


はじめに

⚠警 告

漏電遮断器が取り付けられていることを確認する
（感電や火災の原因になります。）
取り付けられていない場合は、必ずお取付工事店または販売店に依頼して取り付けてください。

電源プラグの刃などについたホコリは、1カ月に1回程度定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む
（電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。）
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

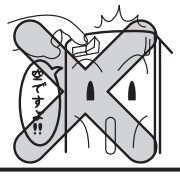


電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く
（コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。）

お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く
（感電の原因になります。）

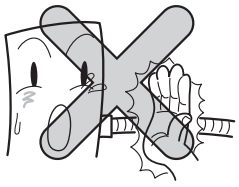
⚠注 意

タンク内に水がないときは、電源スイッチを入れない
（空焚きとなり故障・事故の原因になります。）
※必ずP.7の【タンクへ水を入れる】の作業を行ってから電源スイッチを入れてください。



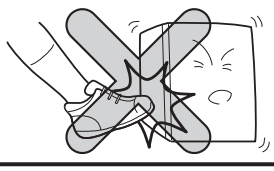
湯は飲料用に用いない
（下痢・腹痛などをおこす場合があります。）

連結管等、接続配管やコードに無理な力や衝撃を加えない
（水漏れ・漏電の原因になります。）

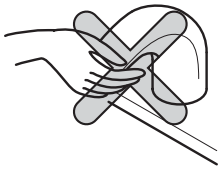


水道水以外は使用しない
（井戸水などを使用すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。）

商品に強い力や衝撃を与えない
（故障や水漏れの原因になります。）



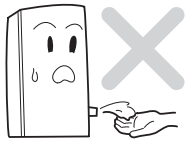
スパウトの先端を手でふさがない
（水がスパウト内を通って逆流し、水漏れする原因になります。）



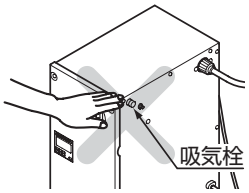
⚠注 意

元止め式ですので、吐水口をふさいだり、浄水器やホースをつなげない
（タンクに異常圧がかかり、水漏れの原因になります。）

排水時に熱湯が出るおそれがありますので湯に触れない
また、連結管も高温になりますのでさわらない
（やけどをするおそれがあります。）

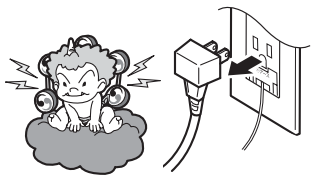


吸気栓に触れるときは、タンク内の湯を出しきって水になっていることを確かめてから行う
（やけどをするおそれがあります。）



長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
（安全のために電源プラグを抜いておいてください。）

落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグをコンセントから抜く
（故障の原因になります。）



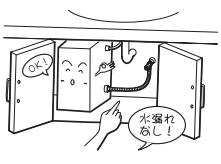
電気温水器、水栓の周辺温度が氷点下にならないようにする
（凍結により破損し、水漏れするおそれがあります。）
凍結による破損は、保証期間内でも有料となります。

スパウトの泡まつキャップがゆるんでいないか確認する
（泡まつキャップがゆるんだ状態で使用すると、吐水時に泡まつキャップが飛び出して傷害を負う可能性があります。）

出る湯（水）の量が少なくなったら、止水栓、給水口のフィルターの点検・清掃を行う
（P.23参照）
（フィルターが詰まると、湯の量が減少したり機器の故障の原因になります。）

タンク内の水を抜くときは、タンク内の湯が水になっていることを確かめてから行う
（やけどのおそれがあります。）

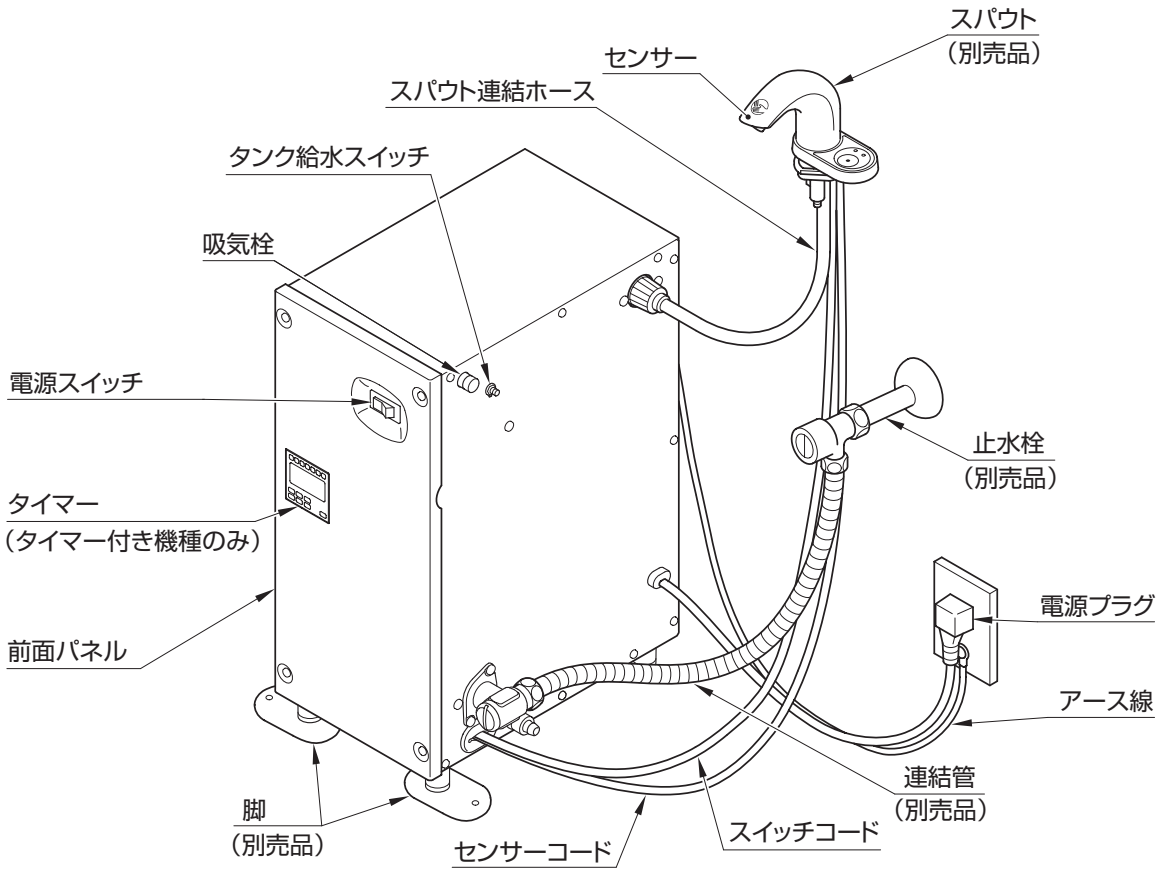
ご使用の際、配管の周り（キャビネット内、点検口内を含む）を見て水漏れがないか確認する
（部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。）



必ず専用水栓をご使用する
（元止め式ですのでタンクの破損の原因になります。）

各部のなまえ

●本体周辺部

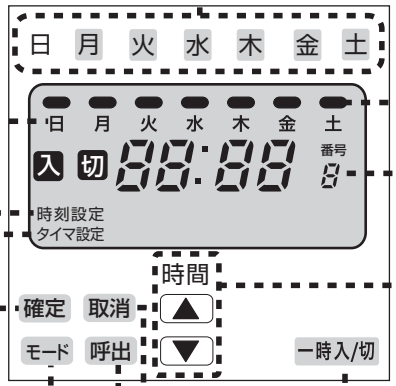


●スパウト部（別売品）

	Aタイプ	グースネックタイプ	コンテンポラリタイプ
スイッチなし		—	
スイッチあり			—

●ウィークリータイマー

＜ウィークリータイマー付きの場合のみ＞



現在曜日表示

現在の曜日を表示します。

『曜日』スイッチ

現在の曜日とタイマー運転を行う曜日を設定するときに使用します。

運転曜日表示

運転曜日を表示します。
表示なし：運転休止日

曜日・時刻設定表示

現在曜日・現在時刻を設定するときに表示します。

プログラム番号表示

タイマー運転の設定、変更するときにプログラム番号を表示します。

タイマ設定表示

タイマー動作時刻を設定するときに表示します。

『時間▲▼』スイッチ

設定モード中に時刻を進める、または戻すときに使用します。

『確定』スイッチ

設定モード中のデータを確定させるときに使用します。

『取消』スイッチ

タイマー設定内容を取り消すときに使用します。

『モード』スイッチ

現在時刻、タイマー設定時刻を設定、変更するときに使用します。

『呼出』スイッチ

タイマー設定内容を確認するときに使用します。

『一時入／切』スイッチ

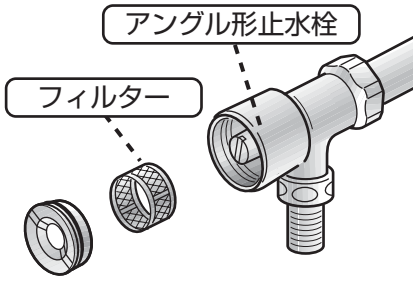
手動運転（タイマーを使わない場合）を行うときに使用します。

はじめに

ご確認ください

●フィルター付きの止水栓が取り付けられていますか？
フィルター付き止水栓を使用しない場合、電磁弁に異物がかみ込んだ場合に、止水不良などの機器故障の原因となります。

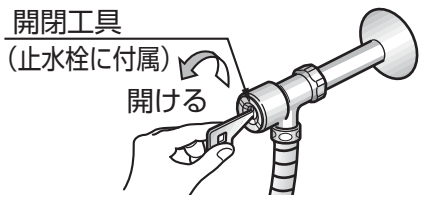
※フィルター付きの止水栓が取り付けられていない場合は、お取付店、お取扱店に連絡し、フィルター付き止水栓をお取り付けください。



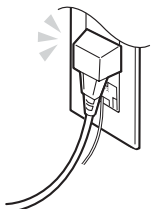
タンクへ水を入れる

次の手順で確実にタンクへ水を入れてください。水が入っていないと空焚きの原因となります。

1 止水栓に付属の開閉工具で止水栓を開ける。



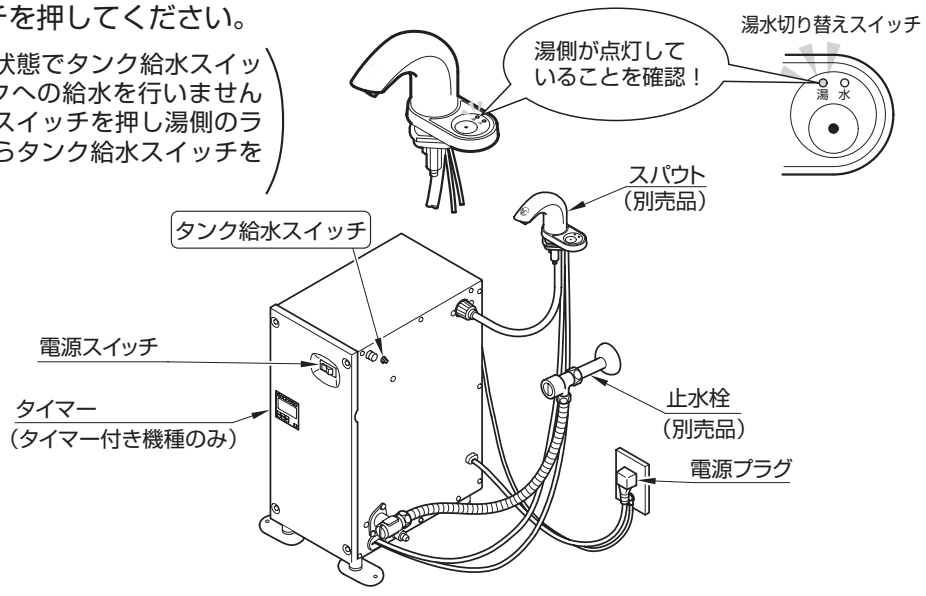
2 電源プラグをコンセントに差し込む。



3 タンク給水スイッチを押す。

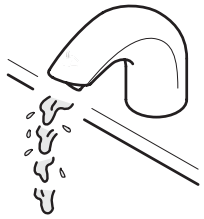
スパウトに湯水切り替えスイッチがある場合は**湯側**のランプが点灯していることを確認のうえ、タンク給水スイッチを押してください。

（水側が点灯している状態でタンク給水スイッチを押しても、タンクへの給水を行いませんので、湯水切り替えスイッチを押し湯側のランプを点灯させてからタンク給水スイッチを押してください。）



4 タンクが満水になるまでは、スパウトから断続的に水が出ます。

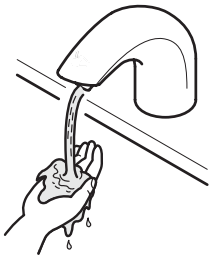
（例）Aタイプ自動水栓



※タンク給水スイッチを押すと約５分間連続して水が出ます。
約１分間しか水がでない場合は、電源プラグをコンセントより抜いて５秒程度してから再度電源プラグを差し込み、タンク給水スイッチを押してください。

5 水の出方が安定してくるとタンクは満水です。
満水になったら再度タンク給水スイッチを押し、水を止める。

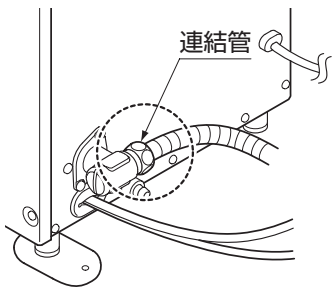
【注意】満水になるまでは約3分かかります。



水の出方が安定する前に水が止まったら、再度タンク給水スイッチを押して水の出方を安定させ、タンクを満水にしてください。

タンクを満水にした後に確認してください

連結管接続部などからの水漏れはありませんか？



湯を沸かす

1 タイマーで運転曜日と時間帯を設定する。（タイマー付き機種のみ）

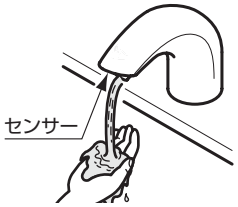
●タイマーの初期設定は次のようになっています。

運転曜日：月曜日～土曜日
運転時間：6：30～18：30

※タイマーの設定を変更する場合はP.12～20の「タイマー運転の仕方」をご参照ください。

2 スパウトのセンサー部に手を近づけ、スパウトから連続的に水が出ることを確認する。

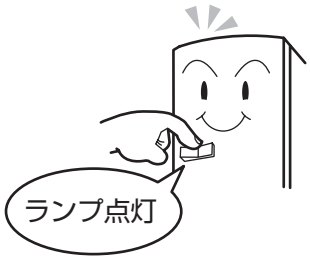
注 水が連続的に出ない場合は、P.7・8の「タンクへ水を入れる」をご覧ください。



3 電気温水器本体の電源スイッチを『入』にする。
タイマーが運転時間帯であれば電源スイッチのランプが点灯し、ヒーターに通電されます。

⚠ 注 意

タンク内に水がないときは、電源スイッチを入れない
（空焚きとなり故障・事故の原因となります。）

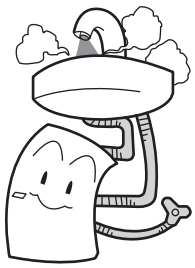


4 沸き上がると自動的に通電が止まり、電源スイッチのランプが消灯します。

※下表の時間で約70℃の湯が沸き上がります。

＜沸き上がり時間の目安＞

給　水　温　度	5℃	15℃	25℃
沸き上がり時間の目安	約39分	約35分	約30分



※使用中は下表の温度の湯がスパウトから出ます。

＜スパウトから出る湯の温度の目安＞（沸き上がり直後の場合）

給　水　温　度	15℃
スパウトから出る湯の温度の目安	約36℃

※湯が沸き上がると電源スイッチのランプは、消灯します。

※湯温が下がると再びヒーターに通電され、電源スイッチのランプが再点灯します。

⚠ 注 意

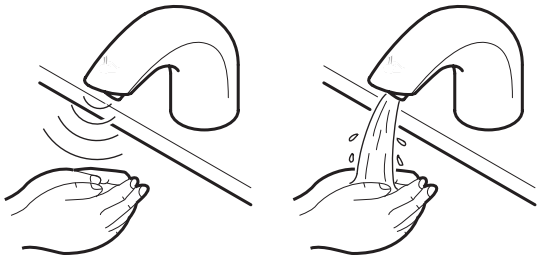
湯は飲料用に用いない
（下痢、腹痛などをおこす場合があります。）

ちょっと一言

沸き上げ中はスパウトから膨張水が少量滴下しますが、故障ではありません。
終わると膨張水の排出は止まります。
別売品の膨張水処理ユニット（RHE655H）を接続するとスパウトからの膨張水は出ません。

湯（水）の出しかた・止めかた

【センサーを使った場合】



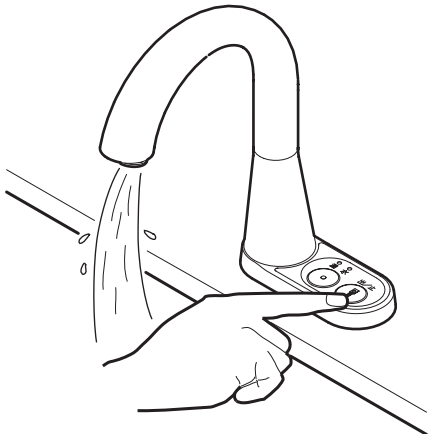
1．吐水口に手を近づける。

センサーが感知して湯（水）が出ます。

2．手を離す。

手を離すと1～2秒後に止まります。
手を近づけたままでも約1分間で自動的に止まります。さらに、湯（水）を出したい場合は、一度手を離し再度近づけてください。

【スイッチを使った場合】※グースネックタイプスパウト（出/止スイッチ付）のみ



1．出/止スイッチを押す。

出/止スイッチを押すと湯（水）が出ます。

2．もう一度出/止スイッチを押す。

もう一度押すと止まります。
止め忘れても１分間で自動的に止まります。

※電源投入後、最初の3回は出／止スイッチを押すと約5分間水が出ます。
もう一度スイッチを押すと水が止まります。

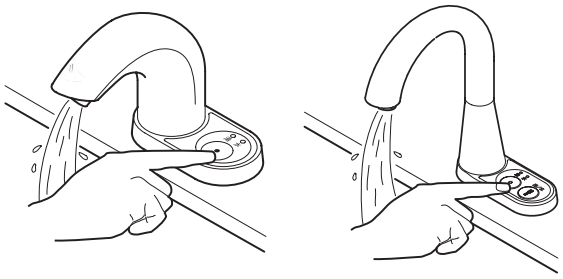
夏場に水のみを使用したい場合

電源スイッチを「切」にして使用してください。
自動水栓のセンサーを感知させるために、電源プラグは抜かないでください。

使いかた

湯と水の切り替えかた

※湯水切り替えスイッチ付スパウトのみ



湯水切り替えスイッチを押す。

スイッチ上のランプが点灯している側が出ます。
湯水切り替えスイッチを押すとランプの点灯が切り替わり、湯と水が切り替わります。

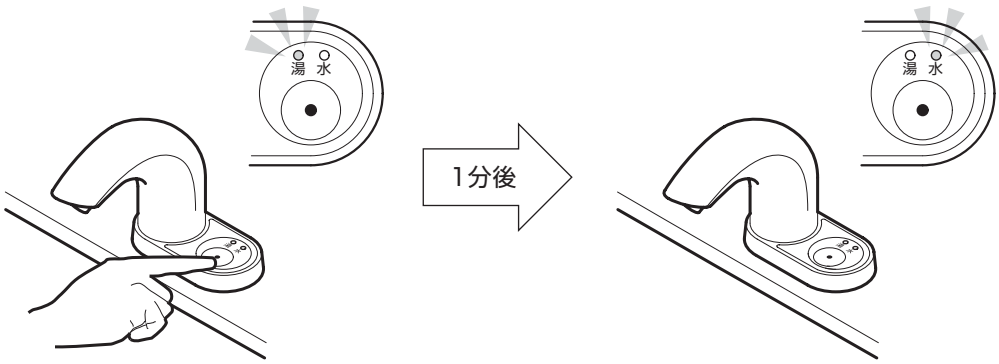
湯（水）が止まっているときに湯水切り替えスイッチを押すとランプの点灯のみが切り替わります。

「水優先モード」の設定の仕方

※湯水切り替えスイッチ付スパウトのみ

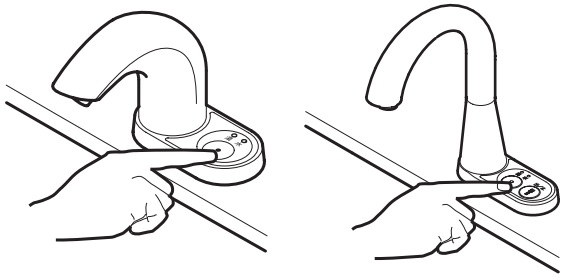
「水優先モード」とは湯設定で使用した後でも、自動的に水設定に切り替わり次に使うときは水が出る省エネの機能です。

湯の使用後、1分間使用がない場合は水設定に切り替わります。



◆「水優先モード」設定/解除の仕方

工場出荷時は解除されています。



湯水切り替えスイッチを5秒間押す。

設定/解除されると合図があります。
- 設定の合図：「水」ランプが2秒間点滅
- 解除の合図：「湯」「水」ランプが2秒間点滅

［注意］タンクへ水を入れずに「水優先モード」を設定しないでください。
タンクへの給水がされず、空焚きの原因となります。

タイマー運転の仕方（タイマー付き機種のみ）

タイマー運転は、湯を沸かす日（曜日）と時間を設定でき、ご希望の日（曜日）、時間に自動的に湯を沸かすことができます。

●●● 現在曜日、現在時刻の設定の仕方 ●●●

現在曜日を設定する

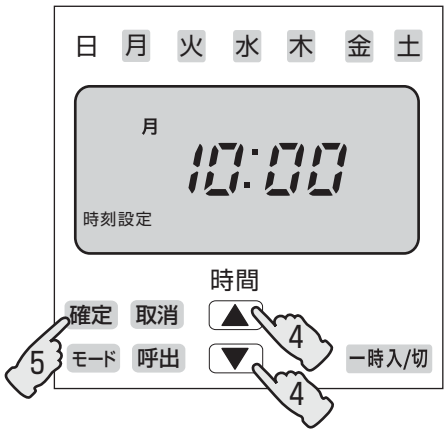
1 『モード』スイッチを約2秒間押し、『時刻設定』表示に切り替える。
※曜日が点滅します。

2 『曜日』スイッチを押し、曜日を選択する。
例）月曜日の場合は、月 を押します。

3 『確定』スイッチを押す。
※曜日が確定し、時刻が点滅します。

現在時刻を設定する

4 時間『▲』『▼』で現在時刻に合わせる。
※分の繰り上げ、繰り下げによる設定で、1分ごとに時間が変わります。
スイッチを長押しすると30分ごとにアップダウンができます。



現在曜日、現在時刻の設定を終了する

5 『確定』スイッチを押す。
※時刻が確定し、運転表示に戻ります。

タイマー使用上の注意

- 現在曜日、現在時刻の設定変更後は必ず『確定』スイッチを押して設定を確定させてください。
- 設定中に1分間スイッチ操作がないと運転表示に戻ります。
- 途中で設定をやめるときは『モード』スイッチを3回押してください。（タイマー設定中は『モード』スイッチを2回押してください。）
- 時計は24時間表示です。

使いかた

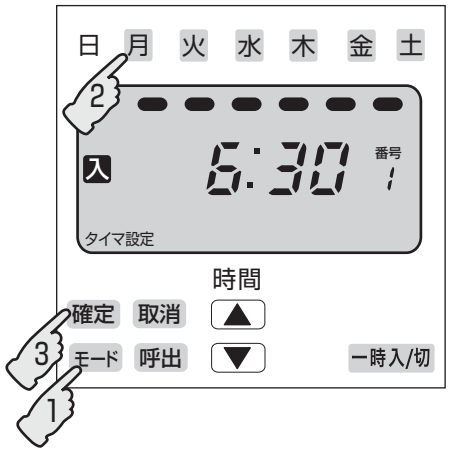
●タイマー運転で動作する時間帯を最大8つ（番号1～8）まで設定できます。
●番号1の初期設定は、入：月曜日～土曜日　6：30　切：月曜日～土曜日　18：30になっています。
●動作時刻が設定されていないと ーー：ーー が表示されます。
●曜日をまたがったり、曜日別の動作時間設定も可能です。

タイマー設定（番号1）の仕方

運転開始（タイマー 入 ）時刻を設定する

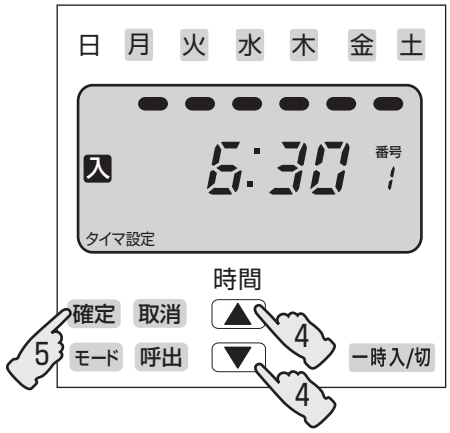
1 **『モード』スイッチを約2秒間押し、『時刻設定』モードにし、もう一度『モード』スイッチを押す。**
※『タイマ設定』『番号1』『入』が表示され『曜日▬』が点滅します。

2 **『入』にしたい『曜日』スイッチを押す。**
※押された曜日▬が点滅します。
ただし、点滅している曜日を押すと選択が解除されます。
例）すでに月～土▬が点滅している時に月を押すと、月▬の点滅が消え、解除されます。



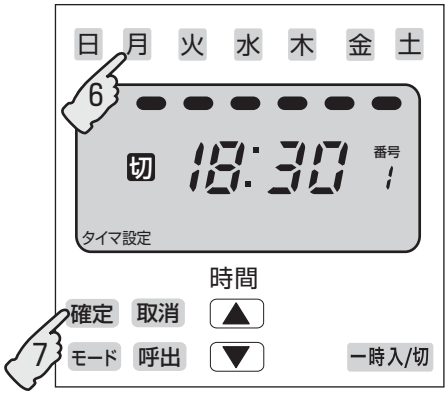
3 **『確定』スイッチを押す。**
※『曜日▬』が点灯し、『入』時刻が点滅します。

4 **時間『▲』、『▼』で設定したい時刻に合わせる。**
※分の繰り上げ、繰り下げによる設定で、1分ごとに時間が変わります。
スイッチを長押しすると30分ごとにアップダウンができます。



5 **『確定』スイッチを押す。**
※『曜日▬』が点滅します。

運転開始(タイマー 切)時刻を設定する



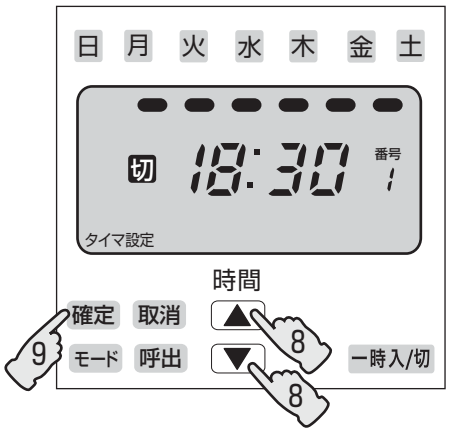
6 **『切』にしたい『曜日』スイッチを押す。**

※押された曜日━が点滅します。
ただし、点滅している曜日を押すと選択が解除されます。

例）すでに月～土━が点滅している時に月を押すと、月━の点滅が消え、解除されます。

7 **『確定』スイッチを押す。**

※『曜日━』が点灯し、『切』時刻が点滅します。



8 **時間『▲』、『▼』で設定したい時刻に合わせる。**

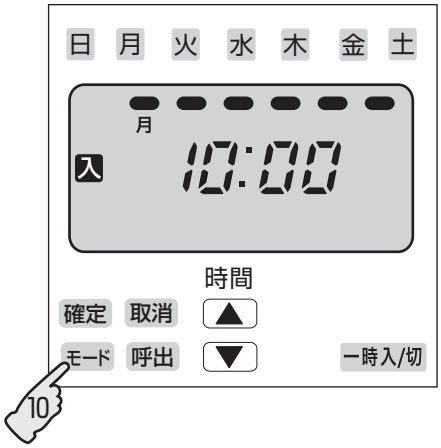
※分の繰り上げ、繰り下げによる設定で、1分ごとに時間が変わります。
スイッチを長押しすると30分ごとにアップダウンができます。

9 **『確定』スイッチを押す。**

※『切』時刻が確定し、番号1が確定します。
番号2の『入』曜日設定に移行します。

さらにタイマー設定を行う場合は 2 ～ 9 の手順で設定してください。番号8まで設定できます。

タイマー設定を終了する



10 **『モード』スイッチを押す。**

※タイマー設定を終了し、運転表示に戻ります。

使いかた

タイマー設定の変更・消去の仕方

タイマー入切曜日、時刻を変更する

1 **『モード』スイッチを約2秒間押し、『時刻設定』モードにし、もう一度『モード』スイッチを押す。**
※『タイマ設定』『番号1』『入』が表示され『曜日▬』が点滅します。

2 **設定変更したい番号、入/切曜日、時刻まで『確定』スイッチを押し、進める。**
例）番号1の切曜日を変更する場合は2回押します。

3 **曜日の場合は『曜日』スイッチ、時刻の場合は時間『▲』『▼』スイッチで設定したい曜日、時刻に変更します。**
（設定方法は『タイマー設定（番号1）の仕方』と同じです。

4 **次の番号の入曜日設定になるまで『確定』スイッチを押す。**
例）番号1の切曜日を変更する場合は2回押すと番号2の入曜日設定になります。

タイマー設定の変更を終了する

5 **『モード』スイッチを押す。**
※タイマー設定を終了し、通常運転に戻ります。

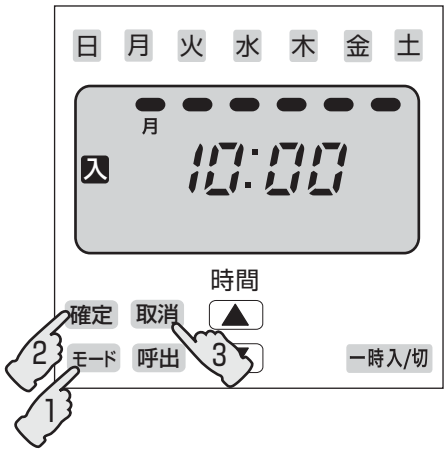
タイマー入切曜日、時刻を消去する

1 **『モード』スイッチを約2秒間押し、『時刻設定』モードにし、もう一度『モード』スイッチを押す。**

※『タイマ設定』『番号1』『入』が表示され『曜日▬』が点滅します。

2 **消去したい番号の『入曜日設定』まで『確定』スイッチを押し、進める。**

例）番号2を消去する場合は4回押します。

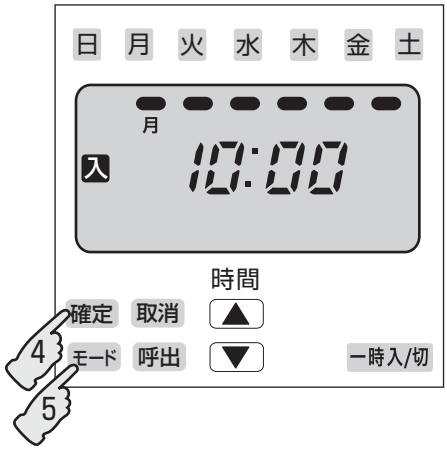


3 **『取消』スイッチを押す。**

※『入』曜日▬が点滅し、時刻表示が－－：－－になります。

4 **『確定』スイッチを押す。**

※取消を確定し、次の番号の『入曜日設定』に移行します。



タイマー設定の消去を終了する

5 **『モード』スイッチを押す。**

※タイマー設定を終了し、通常運転に戻ります。

注意	タイマー設定の消去を行っても連続運転は行いません。 連続運転する場合はタイマーの設定変更を行ってください。 （タイマー連続運転の仕方 P.19参照）

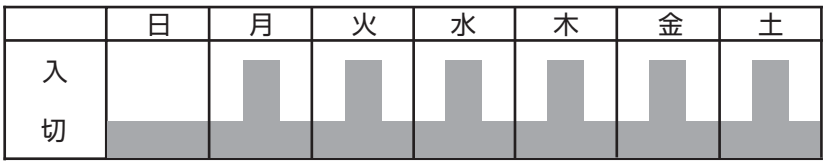
タイマー運転の設定例

例1：月曜日～土曜日　6：30～18：30入の場合

タイマ入　月～土を選択、6：30

タイマ切　月～土を選択、18：30

●動作パターン



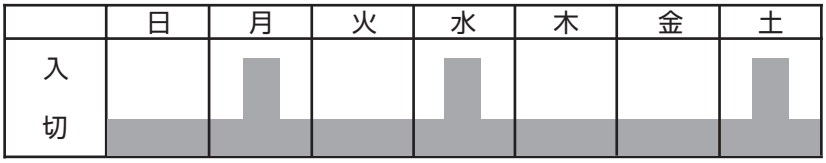
●運転表示

例2：月曜日、水曜日、土曜日　6：30～18：30入の場合

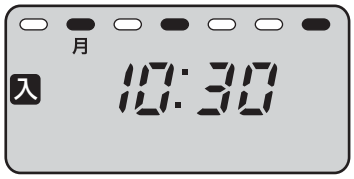
タイマ入　月、水、土を選択、6：30

タイマ切　月、水、土を選択、18：30

●動作パターン



●運転表示

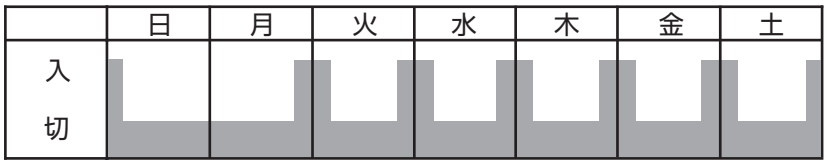


例3：月曜日～土曜日　18：30～6：30入の場合（最後は日曜日の6：30）

タイマ入　月～土を選択、18：30

タイマ切　火～日を選択、6：30

●動作パターン



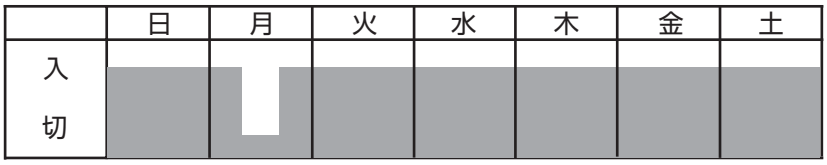
●運転表示

例4：月曜日の6：30～18：30のみ切で後は入の場合

タイマ入　月を選択、18：30

タイマ切　月を選択、6：30

●動作パターン



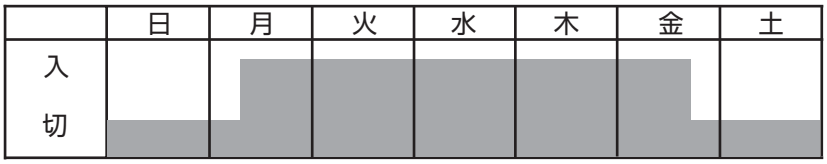
●運転表示

例5：月曜日6：30～金曜日18：30が入の場合

タイマ入　月を選択、6：30

タイマ切　金を選択、18：30

●動作パターン



●運転表示

例6：月曜日6：30～水曜日18：30、金曜日6：30～土曜日18：30が入で後は切の場合

タイマ番号1

タイマ入　月を選択、6：30

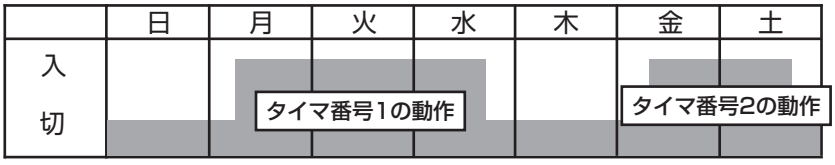
タイマ切　水を選択、18：30

タイマ番号2

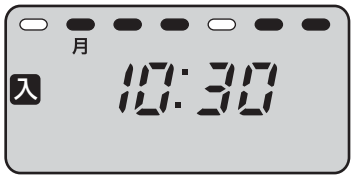
タイマ入　金を選択、6：30

タイマ切　土を選択、18：30

●動作パターン



●運転表示



使いかた

タイマー連続運転の仕方

1 モード を約2秒間押し、「時刻設定」表示にし、もう一度 モード を押す。
※「タイマ設定」「番号1」「入」が表示され、曜日➖が点滅します。

2 日～土の曜日スイッチを押す。
※すべての曜日➖が点滅していることを確認してください。
点滅している曜日を押すと、選択が解除されます。

3 確定 を押す。
※曜日➖が確定（点灯）し、時刻が点滅します。

4 時間 ▲ ▼ で時刻を 0:00に合わせる。
※1分ごとに設定できます。
スイッチを長押しすると30分ごとにアップダウンができます。

5 確定 を押す。

6 日～土の曜日スイッチを押す。
※すべての曜日➖が点滅していることを確認してください。
点滅している曜日を押すと、選択が解除されます。

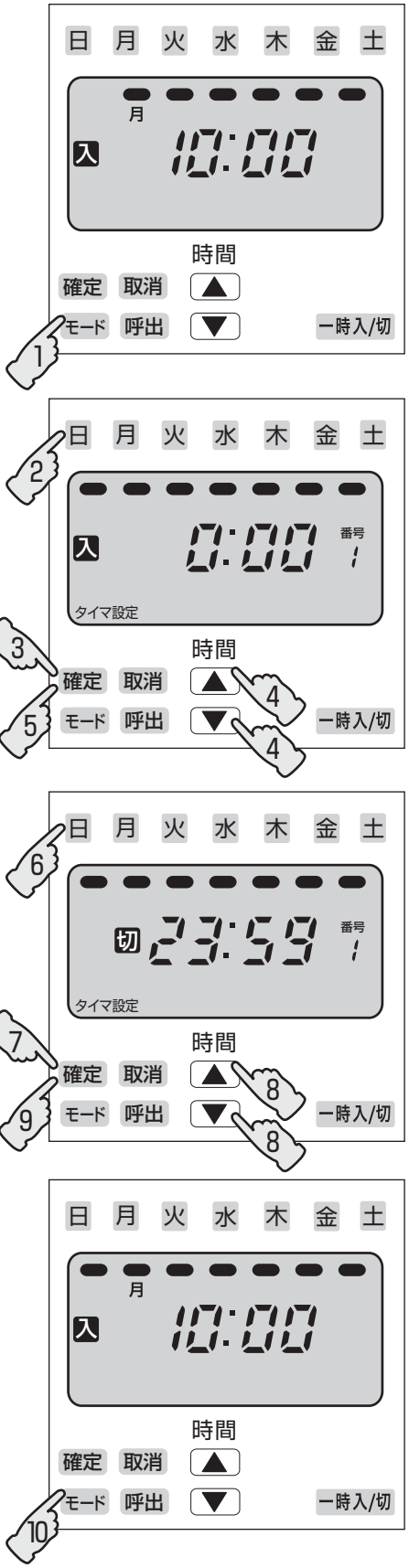
7 確定 を押す。
※曜日➖が確定（点灯）し、時刻が点滅します。

8 時間 ▲ ▼ で時刻23:59に合わせる。
※1分ごとに設定できます。
スイッチを長押しすると30分ごとにアップダウンができます。

9 確定 を押す。

10 モード を2回押す。
※タイマー設定を終了し、通常運転に戻ります。

●毎日1分間は切になります



タイマー設定内容の確認の仕方

タイマー内容の呼び出しをする

1 『呼出』スイッチを押す。

※タイマー設定の番号1入の内容が表示されます。
※『呼出』スイッチを押していくと順番に番号1切、番号2入・・・が表示されます。
※設定がない番号は表示されません。

※運転表示に戻す場合は、『呼出』スイッチを約2秒間押してください。

手動運転の仕方（タイマー付き機種のみ）

手動運転は、連続して湯を沸かすことができます。
また、タイマー運転の設定内容と関係なく、一時的に運転・停止が可能です。

一時的に運転を行う

1 『一時入／切』スイッチを押し、
『入』の表示に切り替える。

一時的に運転を停止する

1 『一時入／切』スイッチを押し、
『切』の表示に切り替える。

手動運転時の注意

- 『一時入／切』スイッチで一時的に運転／停止した場合、タイマーの設定曜日、時刻になると自動的にタイマー運転に切り替わります。
- 連続運転する場合はタイマーの設定変更を行ってください。
（タイマー連続運転の仕方 P.19参照）

お手入れ

各部のお手入れ

汚れがひどいときなど

湯ぽっと本体のお手入れ

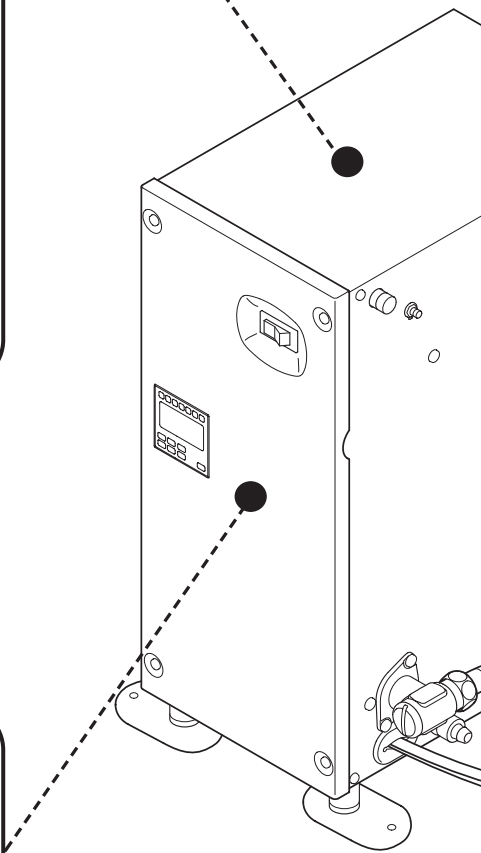
通常は、乾いた布でふいてください。
汚れがひどいときは、適量にうすめた家庭用中性洗剤をふくませた布でふきとってください。

⚠ 警 告

機器本体に水をかけない
（感電や火災の原因になります。）

―ご注意―

「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤およびたわし、クレンザーなどの使用は、本体を傷めますので絶対やめてください。



1回／3カ月

タンク内のお手入れ

長期間の使用でタンク内が水あかなどで汚れることがあります。3カ月に1回、タンク内の水を抜き、給水、排水を繰り返し、清掃してください。
（お手入れ方法は、P.25参照）

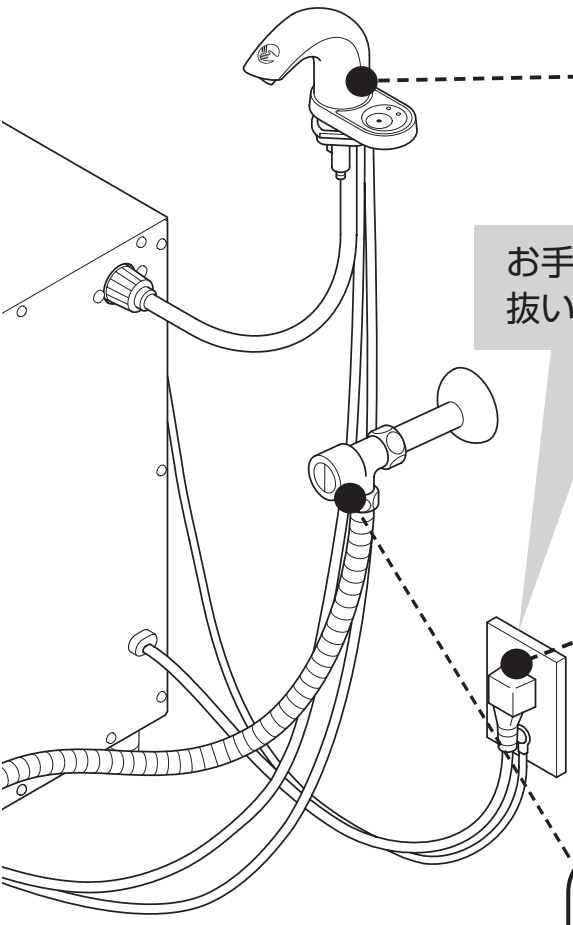
日常の確認

水漏れ確認

ご使用の際、電気温水器周辺に水漏れおよび水漏れの形跡がないことを確認してください。
水漏れなどが確認された場合は、お取付工事店または、TOTOメンテナンス（株）
TEL 0120−1010−05　　FAX 0120−1010−02
までご連絡ください。

スパウトのお手入れ

快適にお使いいただくために、日頃のお手入れを、行ってください。
（お手入れ方法は、P.26参照）



お手入れの際は、電源プラグを抜いてください。

1回／月

電源プラグのお手入れ

電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

湯量が少なくなったとき

止水栓フィルター/給水口フィルターのお手入れ

ご使用中フィルターにゴミなどが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。出る湯（水）の量が少なくなったら、お手入れを行ってください。（お手入れ方法は、P.23参照）

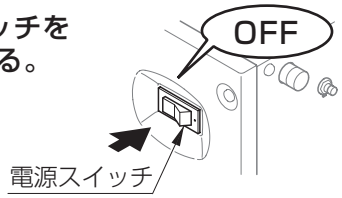
フィルターのお手入れ

● 止水栓フィルターおよび給水口フィルターが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因となります。出る湯（水）の量が少なくなったら、次の手順でフィルターの掃除を行ってください。

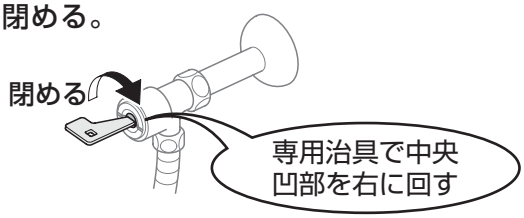
清掃手順

1 フィルターを掃除する前に

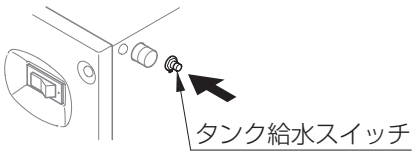
①電源スイッチを「切」にする。



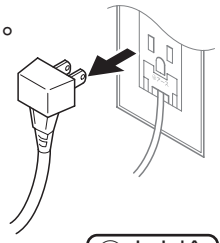
②止水栓に付属の開閉工具で止水栓を閉める。

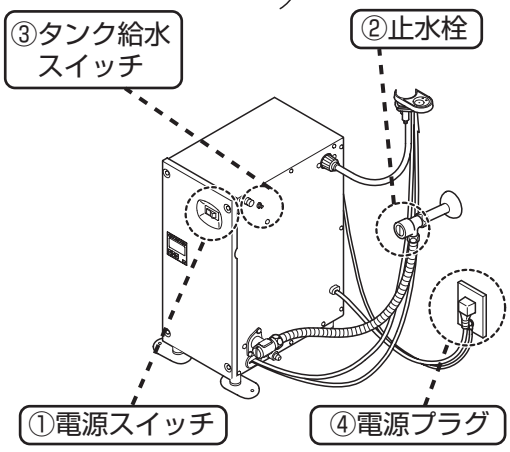


③タンク給水スイッチを押す。



④電源プラグを抜く。

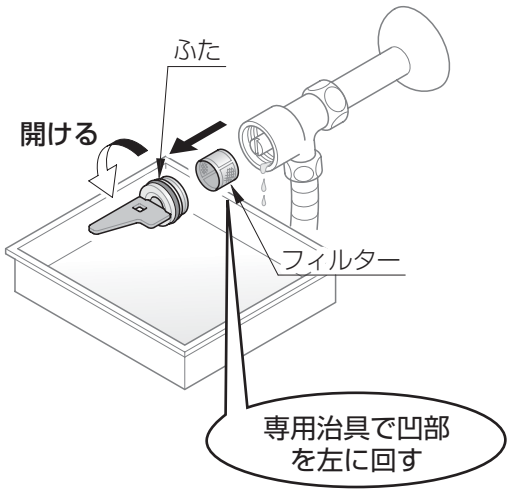




2 フィルターの掃除

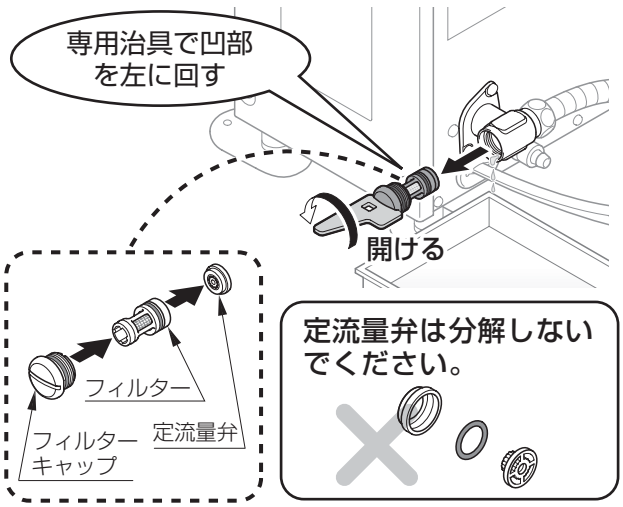
止水栓フィルターのお手入れ

①ふたを外し、フィルターを取り外す。



給水口フィルターのお手入れ

①止水栓開閉工具でフィルターを回し、定流量弁、給水口フィルターを取り出す。
※フィルターキャップを外すと水が出ます。（約70cc）

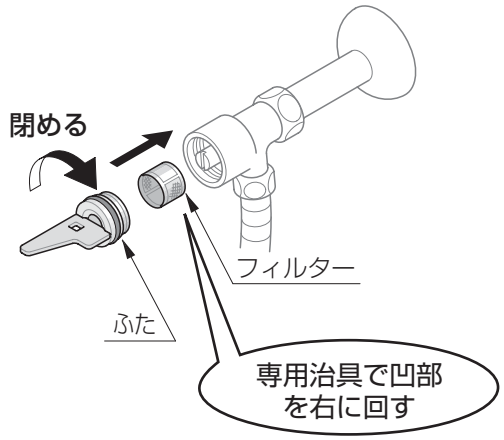


定流量弁は分解しないでください。

清掃手順

②フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除く。

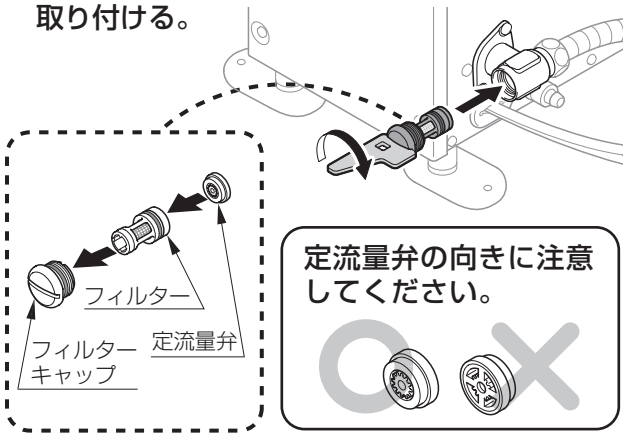
③フィルターをふたに差し込み、ふたを止水栓に取り付ける。



②フィルターの網目および定流量弁に詰まったゴミを取り除く。

定流量弁が洗面器の排水に流れていかないようにご注意ください。

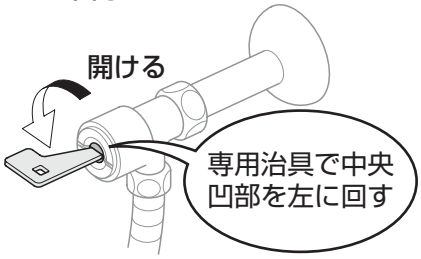
③フィルター、定流量弁をフィルターキャップに差し込み、フィルターキャップを給水エルボに取り付ける。



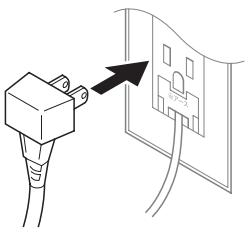
定流量弁の向きに注意してください。

3 フィルター掃除後の確認

①止水栓を開け、止水栓および給水口から水漏れのないことを確認する。



②電源プラグを差し込む。



③電源スイッチを入れる。

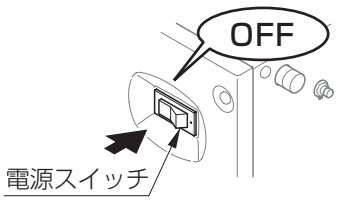
お手入れ

タンク内のお手入れ

● 長期間の使用でタンク内が水あかなどで汚れることがあります。
3カ月に1回、タンクの水を抜き、タンク満水、水抜きを2・3回繰り返し、清掃してください。

水抜き・清掃手順

1 電源スイッチを『切』にする。

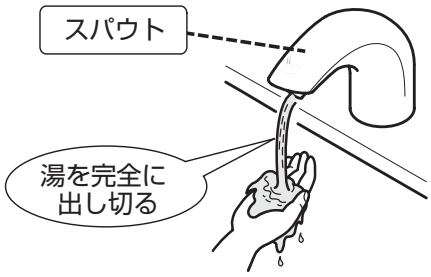


2 タンク給水スイッチ（右図参照）を押してスパウトより湯を出し、タンク内の湯を完全に出し切る。

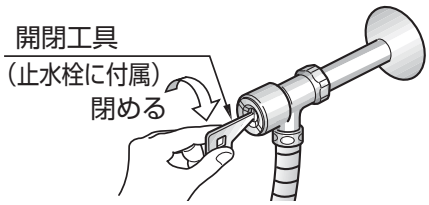
※途中で湯に手を近づけて温度を確認し、スパウトから水が出るまで湯を出してください。

※水が出る前に湯が止まったら再度タンク給水スイッチを押し湯を出し切ってください。タンク内に湯が残っていると水抜きの際、やけどをするおそれがあります。

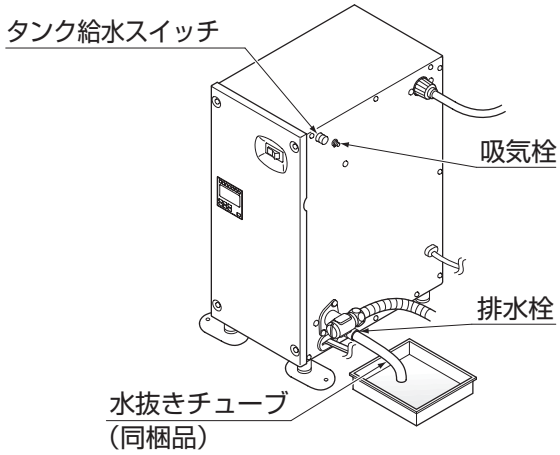
※水になったら再度タンク給水スイッチを押し、吐水を止めてください。



3 止水栓に付属の開閉工具にて止水栓を閉める。



4 電気温水器の排水栓に付属の水抜きチューブを差し込み、左に回す。その後、吸気栓を左に回して取り外す。
排水が始まります。



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。
排水量は約6Lです。

5 排水が完了したら、排水栓および吸気栓を閉め、止水栓を開けてタンクに水を入れる。(P.7・8参照)

※水を入れた後、排水栓、吸気栓から水が漏れていないことを確認してください。

6 排水の水がきれいになるまで、給水・排水を繰り返す。

7 タンク内の清掃が完了したら、排水栓および吸気栓を閉め、止水栓を開けてタンクに水を入れる。
(P.7・8参照)

※水を入れた後、排水栓、吸気栓から水が漏れていないことを確認してください。

8 電源スイッチを「入」にする。

スパウトのお手入れ

布を使用したお手入れ

● 軽い汚れの場合

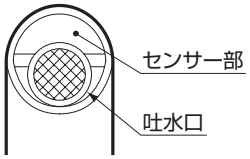
水またはぬるま湯に浸した布を良く絞って、スパウトおよびセンサー部の汚れをふき取ってください。

● ひどい汚れの場合

適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、水洗いし、からぶきしてください。

お願い

センサーをお手入れするときは、センサー面に傷がつかないようにご注意ください。



お願い

スパウトの表面を傷付けるものは使用しないでください。

- ●酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ●シンナー、ベンジンなどの溶剤
- ●クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ●ナイロンたわし、たわし、ブラシなど

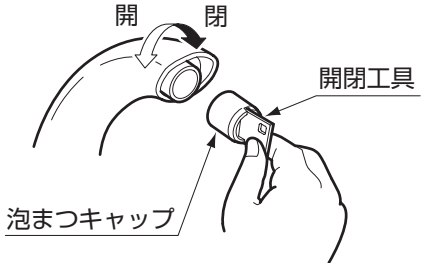
スパウトの〝ガタつき〟

スパウトの〝ガタつき〟がないか確認する。

ガタついているときは、スパウト下部の六角ナットを締め付けてください。

吐水口の掃除

1. 泡まつキャップを付属の開閉工具で外す。
2. 泡まつキャップの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除く。
3. 泡まつキャップを付属の開閉工具でゆるまないようしっかり取り付ける。



※泡まつキャップ（品番：THB37）を交換する場合は、P.31を参照ください。

お手入れ

凍結による破損予防について

本商品は寒冷地対応ではありません。
電気温水器・水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
（凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。）
凍結により破損した場合は、保証期間内でも有料となります。

停電後の対応について（タイマー機能付き機種のみ）

●タイマーには設定内容を記憶するために電池が内蔵されています。
停電後、タイマー表示部の現在曜日、現在時刻をご確認ください。（タイマー機能付き機種のみ）

現在曜日、現在時刻が正しい場合

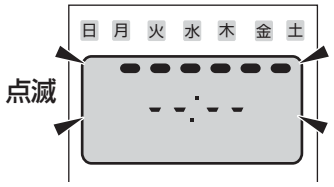
そのままご使用いただけます。

現在曜日、現在時刻が異なる場合（下図のような表示が点滅している場合）

次の手順で設定を行ってください。

1 現在曜日、現在時刻を設定してください。（P.12）

2 タイマー設定は初期設定に戻っております。
再度、タイマー設定してください。（P.13・14）



こんなときは

故障かな？と思ったら

現　象	確　認　項　目	処　置　方　法
湯が沸かない。 湯にならない。	電源プラグが完全に差し込まれていますか？	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	元電源が入っていますか？	ブレーカーを入れてください。
	電源スイッチが入っていますか？	電源スイッチを入れてください。
	スパウトの湯水切り替えスイッチが「水」側になっていませんか？	湯水切り替えスイッチを押し「湯」側に切り替えてください。
	タンクが空の状態で電源スイッチを入れていませんか？	お取付工事店またはTOTOメンテナンス（株）へご相談ください。（保証外修理となります）
	タイマー付き機種の場合、タイマーの設定が正しくセットされていますか？	正しく運転時間帯の設定をしてください。 (P.13～20参照)
	停電していませんか？	停電していないことを確認してください。
湯も水も出ない。 湯量が少ない。	止水栓が完全に開いていますか？	止水栓を開けてください。
	フィルター付き止水栓のフィルターが詰まっていませんか？	フィルターを掃除してください。(P.23参照)
	断水していませんか？	断水していないことを確認してください。
	電源プラグが完全に差し込まれていますか？	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	停電していませんか？	停電していないことを確認してください。
	スパウトのセンサーの前に障害物がありませんか？	あれば取り除いてください。
	スパウトのセンサーの表面が汚れていませんか？	汚れていればきれいにふいてください。
湯（水）が 止まらない。	スパウトのセンサーの前に障害物がありませんか？	あれば取り除いてください。
	スパウトのセンサーの表面が汚れていませんか？	汚れていればきれいにふいてください。
	どうしても止まらない場合は、止水栓を閉めて、お取付工事店または、 TOTOメンテナンス(株)（連絡先下記）に相談してください。 TEL 0120-1010-05　FAX 0120-1010-02	
水漏れしている。	機器本体からの水漏れですか？	止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、 お取付工事店または、TOTOメンテナンス(株)（連絡先下記）に相談してください。 TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02
	配管接続部からの水漏れですか？	水漏れ箇所を締め直してください。
水の出方が 安定しない。	タンクが満水になっていますか？	タンクが満水になるまで給水してください。 (P.7・8参照)
タイマーの画面表示が消えている。	停電または通電停止（電源プラグ「抜」）していませんか？	省エネのためタイマーの画面表示を消灯しているためで、故障ではありません。 「停電復帰」、「電源プラグをコンセントに差し込む」と表示が出ます。

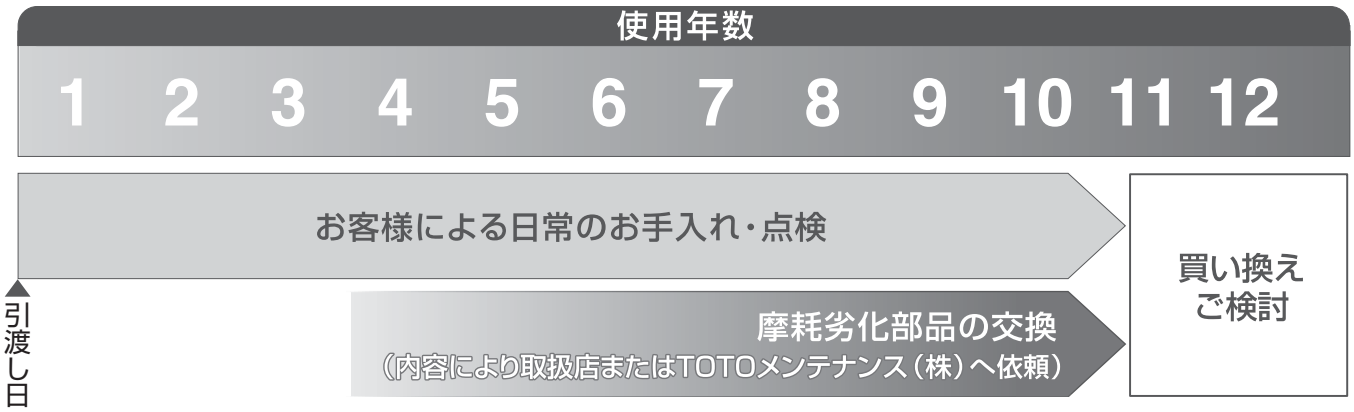
こんなときは

次のような場合は故障ではありません

現　　象	理　　由
使用中に湯がぬるくなる。	連続して湯を使うと、湯がぬるくなります。 本商品は、タンクに貯めた湯を使用するため、連続して使用された場合は、沸かし上げに時間がかかります。 また、冬場は、水温が低いので吐水直後に一瞬湯がぬるくなることがあります。
冬場に使用するとなかなか湯が出ない。 沸かし上げに時間がかかるようになった。	冬場は、水温が低いので、湯温の低下が著しくなり沸かし上げに時間がかかるためです。
吐水時に一瞬湯温が高くなる。	沸かし上げ時に機器内の配管の残水があたためられて、吐水されたためです。
スパウトから湯がポトポト滴下する。	沸かし上げ中は吐水口から水が出ます。これは、タンク内部の膨張水を排出しているもので、故障ではありません。沸かし上げが終わると、膨張水の排出は止まります。 また、別売品の膨張水処理ユニットを取り付けるとスパウトからの湯の滴下はありません。（P.9参照）
電源スイッチのランプが消灯している。	タンク内の水が沸き上がると電源スイッチのランプは、消灯します。
湯から甘ずっぱいにおいがする。	配管用の接着剤のにおいと思われます。 しばらくの間使用していると、徐々に解消されます。
手を差し出しても短時間で水が止まる。（※）	学習機能により、手の動きを感知し水を出し止めします。そのため、手を差し出したまま動かさなければ、障害物と判断し止まります。動きを感知すれば最大1分間水が出ます。
手を外しても約15秒間水が止まらない。（※）	使用中にセンサー面に水滴や汚れがつくと、手を外しても水が出続けることがあります。その場合も学習機能の採用により約15秒間水が出た後、止まります。水滴や汚れはふき取るようにしてください。
通常よりも手を近づけたり、動かしたりしないと水が出なくなった。（※）	センサー面に水滴や汚れが付着していると学習機能が正常に作動しない可能性があります。センサー面は常にきれいな状態にしておいてください。
続けて水を出し止めしていると、手を差し出しても水が出なくなる。（※）	学習機能では、水が止まってからすぐに手を入れる動作を10回続けて行うと、センサー感知距離が短くなります。そのため、手を差し出しても水が出ないことがあります。その場合は約15秒間何もしないでください。正常に戻ります。
勝手に水が出る。	24時間湯が使われない場合、自動的に湯が約5秒間出ます。 配管内の空気混入を防ぐための動作で故障ではありません。
吐水量が少なく湯温が低い。	水圧が低いと吐水量が少なく出湯温度が低くなることがあります。
【膨張水処理ユニット取り付けの場合】 ●吐水時に空気が混ざった音がする。 ●手を差し出して湯が出るまでに少し時間がかかる。 ●吐水時に膨張水処理ユニットより排水される。	膨張水処理ユニットは、沸かし上げ時のスパウトからの湯の滴下を防ぎます。また、使用後は接続ホース内の残水を排水して次の使用時にすぐに湯が出ます。そのため接続ホース内に空気がたまっており、吐水時に空気が混ざった音がしたり、湯が出るまでに少し時間がかかります。また、湯の量が少なくなったり、吐水時に膨張水処理ユニットより排水されることがあります。

（※）自動水栓は学習機能を採用しており、センサー感知距離を15秒に一度自動設定します。そのため以上の様な現象が発生することがありますが、故障ではありません。

アフターサービス



点検・修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」（P.28）を見て、もう一度ご確認ください。

保証書（この説明書のP.34が保証書になっています）

●この商品は保証書の内容に従って保証されています。引渡し日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

●保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間中を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

→「修理を依頼されるときは」「修理料金について<TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合>」（P.31）をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品はTOTO（株）の所有となります。

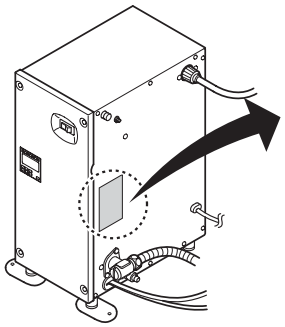
補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えての必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後7年です。

こんなときは

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】
お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）
【ご連絡いただきたい内容】
①住所、氏名、電話番号　②商品名
③品番　④取付店
⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）
⑥訪問希望日
【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】
「TOTOお客様相談室」または「TOTOメンテナンス（株）」



銘　板
品番をご確認ください。

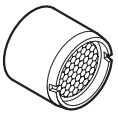
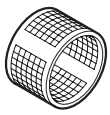
品　番	○○○○○○
貯湯量	
沸上がり温度	
使用圧力	

修理料金について〈TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合〉

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。
ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

補修用性能部品について

以下の補修用性能部品はお客様がご自分でお取り替えできます。

部品名	吐水口用（A , Bタイプ） 泡まつキャップ	フィルター付き止水栓用 フィルター
形状		
品番	THB37	66435R
価格	¥1,250（税込¥1,313）	¥200（税込¥210）
備考	TEN40／41／61用	—

・品番・価格は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください 。
・お客様がご自分で交換できる部品は上表の部品のみです。その他の部品は修理技術者の方へご依頼ください。
・補修用性能部品をご購入するときは、

●フリーダイヤルでのご注文…… TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
●インターネットでのご注文…… http://www.toto.co.jp/

仕様一覧表

機種品番		REA06GH/HH/JH/KH
定格	電　圧	単相100V
	周波数	50／60Hz
	消費電力	0.6kW
		（スパウト部：常時2W／作動時4W）
貯湯量		約6L
沸き上がり温度		約70℃
出湯温度		約36℃（給水温度が5℃～30℃のとき:30℃～40℃、混合バルブ内蔵）
沸き上がり時間（入水温15℃→70℃）		約35分
給水方式		元止め式
使用水圧	最低必要水圧（流動時）	0.07MPa
	最高水圧（静止時）	0.75MPa
使用環境温度		1～40℃
商品寸法		幅175mm×奥行280mm×高さ390mm
満水質量		約13kg
感知距離		130～200mm（白紙□300の場合） ※ただし学習方式による自動調節
流量調節		電気温水器部の定流量弁（3.5L/min）（ただし、スパウトにより4L/min）
電源コード長さ		約1.0m
主要部品	ヒーター	シーズヒーター
	自動温度調節器	自動温度調節器（バイメタル）
安全装置	温度過昇防止器	手動復帰式バイメタル
	アース	アース線　（約1.0m ）

MEMO

TOTO®

保　証　書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お引渡し日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）（フリーダイヤル TEL 0120－1010－05・FAX 0120－1010－02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
お取付工事店名		㊞
	〒　　TEL	
お引渡し日	年　月　日	

保証対象機種品番	湯ぽっと REA06型 TEL71型・TEL70型 TEL85型・TEL84型 TEN12型・TEL91型 TEN41型・TEN40型 TEN61型
保証期間	お引渡し日から1カ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、品番、お引渡し年月日、お取付工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体張付ラベルなどの注意書に従って正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
4. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)にご相談ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書による補償範囲は機能部およびその付属品のみで、排水配管類は含みません。
7. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   （1）一般的な洗面器以外（例えば業務用での使用または車両・船舶への搭載など）で使用した場合の不具合。
   （2）空焚きなど、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
   （3）メーカーが定める工事説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造などに起因する不具合。
   （4）建築躯体の変化などに起因する不具合、また塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
   （5）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
   （6）ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
   （7）火災・爆発など事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波など天変地異、凍結、または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
   （8）日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
   （9）乾電池・コマパッキンなどの消耗による不具合
   (10) 電気・給水の供給トラブルなどに起因する不具合。
   (11) 指定規格以外の電気（電圧・周波数など）の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
   (12) 給水・給湯配管の錆や砂・ゴミなど異物流入に起因する不具合。
   (13) 温泉水、井戸水などの水道水以外の水を供給したことに起因する不具合。
   (14) 輸送・搬入・移動などの落下や転倒、接触などに起因する不具合。
   (15) 本書の提示がない場合。
   (16) 本書にお客様名、お取付店名、お引渡し日の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
8. 部品の交換について　無料修理により交換された部品・商品はTOTO（株）の所有となります。
9. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

サービス記録

年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当 者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL 0120(03)1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.28)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　　〒

電話　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010

FAX 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526(有料)へ

修理のご用命は

安心・信頼の TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ　http://www.tom-net.jp/

TEL 0120-1010-05

FAX 0120-1010-02

受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は…ナビダイヤル 0570-05-1010(有料)へ

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55

FAX 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682(有料)へ

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2010.6
RD06261A